



アーツ前橋 滞在制作事業

群馬県にゆかりのあるアーティストを募集！！

【募集要項】

募集期間：2016年7月11日(月)～8月5日(金)

※当日消印有効

公募の概要について

■ 概要・目的

アーツ前橋では、前橋市で滞在制作を行う、群馬県にゆかりのあるアーティストを募集します。

アーツ前橋は、2013年10月の開館前よりアーティストによる滞在制作を実施しており、開館後の2014年から中心市街地の空きビルをスタジオ兼滞在場所として改修し、本格的に滞在制作を開始しました。国内外からアーティストを招聘するとともに、昨年度より群馬県にゆかりのあるアーティスト対象に公募を始めました。アーティストに制作環境を提供することを第一の目的としており、地元での制作環境の提供を通して、アーティストの育成と文化芸術の振興を目的としています。

■ 応募受付期間

2016年7月11日（月）～8月5日（金） ※当日消印有効

■ 招聘人数

1名または1組

■ 招聘時期

2016年12月1日（木）～12月27日（火）の期間

※詳細な日程は、招聘アーティスト決定後に調整し、最終決定します。

■ 応募対象分野

群馬県にゆかりのあるアーティストであれば、表現の分野は問いません。（アート、ダンス、音楽、映像、工芸、詩 など）

応募資格について

応募資格は下記です。

- (1) 群馬県にゆかりがあるアーティストであること。性別、年齢、国籍は問いません。
また、現在群馬県内に在住の方でも構いません。
(群馬県ゆかりの例：群馬県出身、群馬県内の大学を卒業 など)
- (2) 応募要項に同意し、応募から事業終了まで責任を持って行えること。
- (3) 期間中、前橋市に滞在できること。
- (4) 広く芸術分野で活動している個人またはグループであること。
- (5) 滞在期間中に滞在制作の成果発表として、最低1回はパブリックプログラムを行うこと。(ワークショップ、公開制作、展示、トークなど手法は問いません)
- (6) 健康状態が良好であり、制作、生活に係る全てを独力でできること。

サポートについて

■ 活動費の支給

交通費または渡航費、滞在中の生活費、作品制作費、作品郵送費など、全ての制作活動に関わる経費を含みます。宿泊に関しては、アーツ前橋の滞在制作施設「豎町スタジオ」を無料（光熱水費も無料）でご利用いただけます。

活動費：200,000 円

※ グループでの応募であっても、上記の金額となります。

※ 活動費のお支払いは、滞在期間の終盤にお支払いいたします。

■ スタジオ及び宿泊場所の提供

前橋中心市街地の空きビルを改装した「豎町スタジオ」にて、制作及び宿泊をしていただきます。（使用料は無料です）

なお、豎町スタジオは前橋中心市街地の居住地に位置しているため、大きな音やにおい、危険物を使う作業はできません。

※ 図面や写真などの詳細は別紙「TatsumachiStudio_01.pdf」をご参照下さい。

■ 制作のための工具など

制作に必要な工具などは原則持参してください。

■ 滞在制作についての広報

滞在中の活動をアーツ前橋 WEB サイトや SNS などを通じて発信します。

応募方法について

■ 応募の流れと提出書類、添付資料

提出していただく書類は、規定の応募用紙と添付資料の2点です。

① 応募用紙（必須）

下記の URL より、「応募用紙」をダウンロードし、必要事項を日本語にて記入してください。

<http://www.artsmaebashi.jp/?p=7432>

② 添付資料（必須）

下記のような添付資料を、A4クリアファイルにまとめ、提出してください。なお、お送り頂いた資料は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

- ・ 過去の活動などをまとめたポートフォリオ 20 ページ以内
- ・ 過去に出品した展覧会の図録など
- ・ 音声（CD で提出してください。なお、5 分を超える映像は、5 分以内にまとめたものもあわせて提出してください。）
- ・ 映像（DVD で提出してください。なお、5 分を超える映像は、5 分以内にまとめたものをあわせて提出してください。）

③ 応募方法

応募用紙、添付資料を同封のうえ、下記まで郵送もしくは持参にて **8月5日（金）** **（※当日消印有効）** までに提出してください。なお、E-mail や FAX での提出、締め切りを過ぎた書類は受理できませんので、ご了承ください。

アーツ前橋 滞在制作事業担当者 宛

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町 5-1-16

選考、通知について

■ 選考

提出していただいた応募用紙及び添付資料をもとに、下記の4名の審査員による審査を行い、決定します。

岡部あおみ

(美術評論家/パリ日本文化会館展示部門アーティストックディレクター)

パリ・ジョルジュ・ポンピドゥー・センター特別研究員、メルシャン軽井沢美術館チーフ・キュレーターを経て、1999-2011年武蔵野美術大学教授、2006-07年ニューヨーク大学特別研究員。現在、資生堂ギャラリーアドバイザー。著書に『アートが知りたい-本音のミュゼオロジー』(武蔵野美術大学出版社 2005)他。

白川昌生 (アーティスト)

1948年北九州市生まれ。デュッセルドルフ美術大学卒業後、1983年に帰国し、1993年に地域とアートをつなぐ美術活動団体「場所・群馬」を創設。2007年「フィールドキャラバン計画」(群馬県立近代美術館)、2014年「白川昌生 ダダ、ダダ、ダ 地域に生きる想像☆の力」(アーツ前橋)など、国内外で活躍する。美術家としての活動の他に評論執筆活動も盛んに行う。

田中龍也 (群馬県立近代美術館 学芸員)

1971年埼玉県生まれ。12歳から群馬県在住。東京大学文学部美術史学科卒業後、98年より群馬県立近代美術館学芸員。主な企画展に「田中功起 買物袋、ビール、鳩にキャビアほか」(2004年)、「群馬の美術 1941-2009 ~群馬美術協会の結成から現代まで~」(2009年)、「館林ジャンクションー中央関東の現代美術」(2012年、群馬県立館林美術館)、「群馬 NOMO グループの全貌」(2016年)がある。

住友文彦 (アーツ前橋 館長)

■ 通知

選考結果は8月下旬ごろに、アーツ前橋ウェブサイトにて発表するとともに、選考通過者には個別に連絡します。なお審査の経緯、結果に関する個別の問い合わせは受け付けません。

その他

■ 権利規定・広報など

- ・ 滞在中に制作した作品の著作権及び所有権は、制作したアーティストに帰属します。
- ・ 制作風景や作品など主催者が記録した写真及び映像などは、アーツ前橋に帰属します。
- ・ 写真や映像をアーツ前橋が使用し、他媒体に貸し出しをすることがございます。
- ・ マスコミ各社からの取材には、ご協力をお願いします。
- ・ アーツ前橋は、本プログラムにおけるアーティストの作品及び活動状況の一部を写真及びビデオで記録し、広報などに活用させていただきます。

■ 個人情報の取り扱い

収集した個人情報は、個人情報保護法その他法令に則り、個人の権利利益を侵害することのないよう、適正に取り扱います。

■ 問い合わせ

ご不明な点があれば、下記までメールにてご連絡ください。

アーツ前橋（担当：五十嵐、家入）

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町 5-1-16

Email: artsmaebashi@city.maebashi.gunma.jp